

2026年6月12日

各 位

会社名 株式会社エコム
代表者名 代表取締役 高梨智志
(証券コード: 6225 名証メイン市場)
問合せ先 取締役 梅原 良
(TEL:053-544-5556)

～カーボンニュートラル実現に向けた取り組み～ 太陽光発電導入により カーボンフリー生産を開始

株式会社エコムは、持続可能な社会の実現と企業価値向上を目的として、本社ヒートスクエアおよび第3工場に太陽光発電システムを導入し、2026年7月よりカーボンフリー生産を開始いたします。

本取り組みは、当社の脱炭素経営の中核施策として、再生可能エネルギーの活用による CO₂ 排出量削減とエネルギーコストの最適化を目的として実施いたします。太陽光発電の導入により、生産活動に必要な全電力を実質的に自家発電で賄うとともに、余剰電力の売電により Scope1・2 における CO₂ 排出の実質ゼロ化を実現し、さらに CO₂ の削減を期待できます。

当社は創業以来、「熱技術」を通じて製造業の省エネルギー化・脱炭素化に貢献してまいりました。今回の取り組みは、お客様の脱炭素化を支援するだけでなく、自らも再生可能エネルギーを活用したカーボンフリー生産を実践し、その有効性と実現性を自社工場で実証するものです。

コスト低減およびエネルギー価格変動リスクの抑制に加え、脱炭素社会の実現を見据えた当社の成長戦略の一環として、環境価値を備えた製品・サービスの提供を通じて競争優位性の確立および企業価値向上に寄与するものと考えております。



導入設備 概要

設置拠点	本社ヒートスクエア、第3工場A棟・B棟
設置場所	各施設屋根上
設置面積	4,412㎡（本社：1,540㎡ 第3工場：2,872㎡）
発電容量	550.3kW（本社：174.6kW 第3工場：375.7kW）
利用形態	余剰売電型
運転開始	2026年7月1日（予定）



想定効果

本設備の稼働により、年間約 69 万kWhの発電を見込んでおります。本発電により、当社が排出しておりました 254.6ton-CO₂（2025年7月期）に対し、年間約 283.2ton - CO₂ の排出削減効果を見込んでおり、カーボンニュートラルを達成するとともにカーボンフリー製品の提供が可能となります。

今後の展望

当社は、本取り組みを起点として、生産活動におけるカーボンフリー化をさらに推進するとともに、再生可能エネルギーの活用拡大を図ってまいります。今後は他拠点への展開を含め、環境価値を備えた製品・サービスの提供を通じて、製造業の脱炭素化をリードしてまいります。